



伊勢崎市アクションプログラムについて

伊勢崎市 都市計画部 都市計画課

■ はじめに

伊勢崎市では「ぐんま“まちづくり”ビジョン」に基づき、人口減少・超高齢化社会への対応といった都市を取り巻く環境の変化を踏まえ、本市の上位計画である総合計画や都市計画マスタープラン等との整合性を図りながら、具体的なまちづくりの取り組みを着実に進めるための実行計画として、伊勢崎市アクションプログラムを策定しました。

伊勢崎市アクションプログラムのなかでは、まちの望ましい将来像の実現に向けて、関連する複数の事業を一つの重点プロジェクトとしてパッケージ化し、「快適に生活できる基盤をつくる」と「活力のある産業とにぎわいのあるまちをつくる」をテーマに2つの重点プロジェクトを設定しています。

■ 快適に生活できる基盤をつくる

人口減少を前提とした適正な土地利用計画により、まちのまとまりを維持しながら、同時に主要道路の整備や伊勢崎駅周辺などの土地区画整理事業の実施、公共交通ネットワークの再構築等を図り、より快適に生活できる基盤をつくることを目指していきます。

今年度は、居住や都市機能の誘導を図るための立地適正化計画の策定や地区計画等による適正な土地利用の推進に取り組み、持続可能なまちづくりを進めていきたいと考えています。

■ 活力ある産業とにぎわいのあるまちをつくる

新規産業団地である伊勢崎宮郷工業団地への企業誘致により、雇用の推進を図り、同時に経済動向を注視しながら、利便性が高く魅力ある新たな新規産業団地の検討を行います。また、世界遺産である史跡田島弥平旧宅をはじめとした本市の魅力発信、交流人口拡大及び人の流れの創出に努め、活力ある産業とにぎわいのあるまちをつくることを目指していきます。

今年度は、伊勢崎駅周辺のパティオ広場や境町駅周辺の境赤レンガ倉庫の整備に取り組み、各地域のまちづくりの拠点として集客力を高めていきたいと考えています。

■ まちの望ましい将来像の実現に向けて

人口増加時代のまちづくりの考え方を見直し、まちの望ましい将来像を実現することは容易ではありません。実現するにあたって、都市計画の部門が担う部分は大きいですが、他部門との連携が必要不可欠となります。本市の重点プロジェクトの事業においても都市計画の部門のみならず、交通、環境、福祉、商業、観光、農業など様々な部門が関わる取り組みとなっています。各事業の効果を最大限に発揮させるためにも、関係部局と情報を共有し、積極的に連携を図りながら、まちの望ましい将来像の実現に向けて取り組んでいきます。



企業誘致を進める伊勢崎宮郷工業団地



整備が進む伊勢崎駅周辺の土地区画整理事業

